

柳津町

地域おこし協力隊 活動報告会

佐藤美咲

(所属：地域振興課 観光商工係)



2024

年度

目次

1. 自己紹介
2. 活動報告
3. 任期後の活動について

自己紹介



氏名：佐藤美咲

出身：福島県福島市

所属：地域振興課 観光商工係

勤務場所：柳津町役場、旧まんまや

活動期間：2021.10.1～2025.3.31

2024年度活動報告

野老沢和紙の復興と調査研究

- 紙漉き技術の習得
- 和紙の原料（楮 / トロロアオイ）の栽培
- 野老沢和紙についての調査、調査のまとめ作成
- 柳津の紙漉き文化を周知するためワークショップ
- 商品開発のプログラムへの参加

紙漉き技術の向上

原料の処理から乾燥まで
ほとんどの工程を手作業で仕上げる



紙漉き技術の向上

漉き込みや染色、強制紙加工など
いろいろな和紙の試作



和紙の原料（楮 / トロロアオイ）の栽培

楮



6月	↓	2週間おきに草刈りと 脇芽かき、剪定
7月		
8月		
9月		
10月		
11月		
12月	収穫	

トロロアオイ



5月	種まき	
6月	ポット苗の移植	
7月	↓	
8月		草取り、花芽摘み
9月		
10月	↓	
11月		収穫

野老沢和紙についての調査、 調査のまとめ作成

文献調査と野老沢の紙漉
きに関わっての方々への
インタビューをまとめ、
報告書を作成



和紙ワークショップの開催

柳津町の紙漉き文化を周知するために、柳津町内のイベント、奥会津のイベントなどで和紙を使ったものづくりのワークショップを開催した。



商品開発のプログラムへの参加

【ふくしまクリエイティブクラフトアカデミー】に参加し、新規商品開発のコースを受講した。



和紙織袋 washi ware

於福島奥會津柳津町從事和紙製作的匠人精心打造的所推出的多功和紙袋。使用楮纖維交織的布料，與和紙製成的小型室內擺飾，展現出紙張獨特的材質魅力。可用作花盆、花瓶的外罩或收納小物，為空間增添獨特的日式風格與質感。

任期後の活動について



「紙の処」 (かみのところ)

柳津町で和紙工房を運営します。

和紙の特徴、魅力を伝える

▼素材としての和紙

- 薄くても丈夫
- 長期保存にも耐えうる
- 染色や揉みなどの加工により印象や雰囲気を変えられることができる
- 手触りや風合いにより特別感を演出できる

和紙の特徴、魅力を伝える

▼和紙をつくること

- 自然を生かした手作業のものづくり
- 環境への負担やロスが少ない
- 和紙に漉き込むことで、廃棄されてしまうような素材も活かすことができる
- すべて町内産の原料で生産ができる

柳津町民
近隣市町村住民

子どもたちに町の特色ある
ものづくりを学んでほしい



和紙を使ったワークショップ
紙漉き体験

町の行事やイベントに
地域の特色を出したい



和紙の名刺
写真印刷
賞状用紙

町内事業者
近隣市町村事業者

商品の付加価値を上げたい



和紙ラベル
ギフト用の和紙の貼り箱
店内の装飾に和紙を使う
(壁紙、メニューなど)

観光客

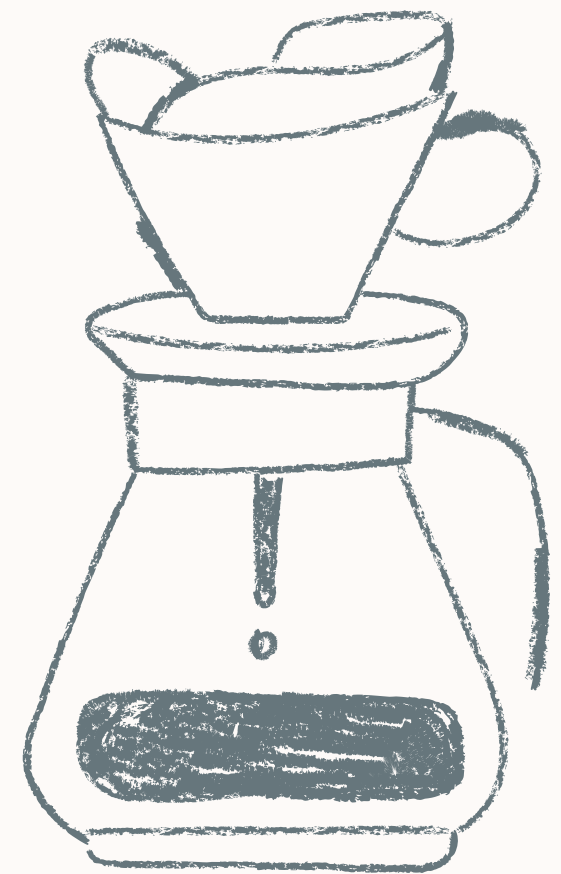
柳津町を訪れた記念に
お土産を購入したい



オリジナルのポストカード
和紙の赤べこなど

「POSSIBLE COFFEE」

西会津上野尻駅の近くで
コーヒーショップを開きます。



ご清聴ありがとうございました

協力隊活動期間の4年間、大変お世話になりました。
柳津町に恩を返していけるよう、これからも和紙づくりに関わり
伝統をつなげていけるよう努めていきたいと思えます。